

## 取付説明書

チャージスピード

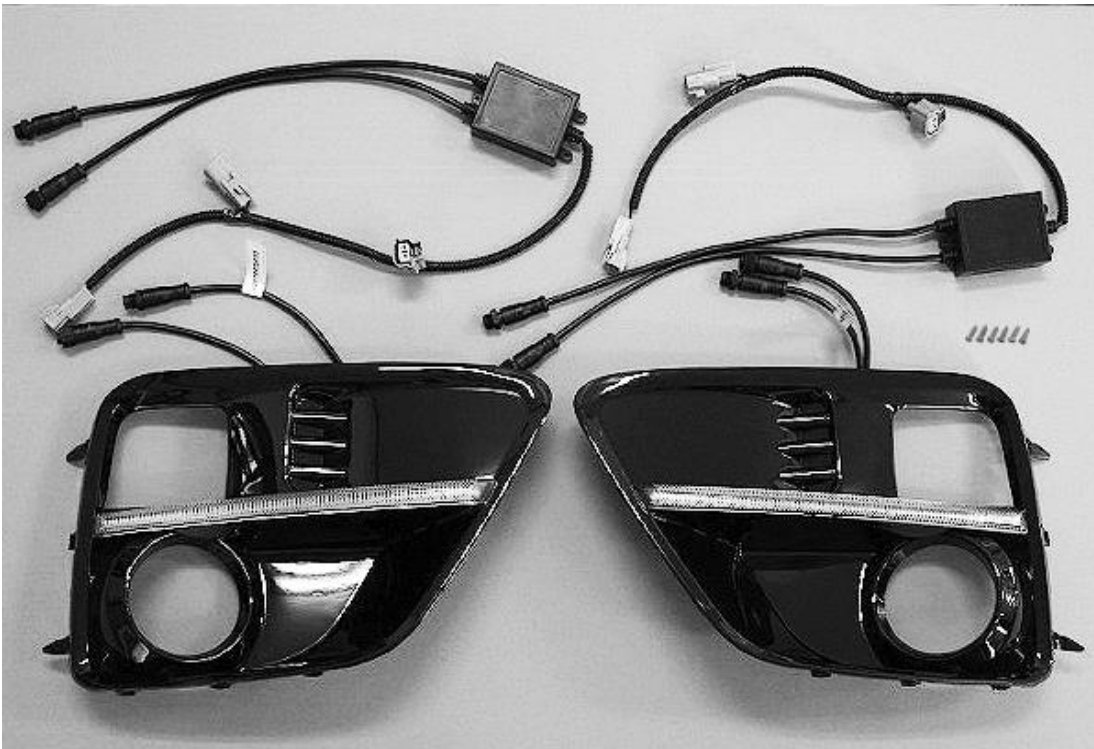
シーケンシャルライナー FBS-1C



チャージスピード商品をお買い求め頂き誠にありがとうございます。  
取付け作業をスムーズに行う為に、作業を行う前に必ず付属部品をご確認下さい。  
確認の際、付属品と数量に間違いがないか口の中に✓マークを入れて確認を行って下さい。  
作業を行う前に軍手などを準備して怪我などしない様に十分注意して作業を行って下さい。

内容物	シーケンシャルライナー 右側	1個	<input type="checkbox"/>
	シーケンシャルライナー 左側	1個	<input type="checkbox"/>
	コントロールユニット	2個	<input type="checkbox"/>
	タッピングビス 3×10	6本	<input type="checkbox"/>
	保証書	1枚	<input type="checkbox"/>

純正オプション アクセサリーライナー未装着車へ取り付ける場合は  
スイッチASSY 純正品番 H4517VA004 1個  
コードASSY 純正品番 H4517VA005 1個  
が必要になります。



配線は全て純正コネクタに加工無しで取付出来ます。

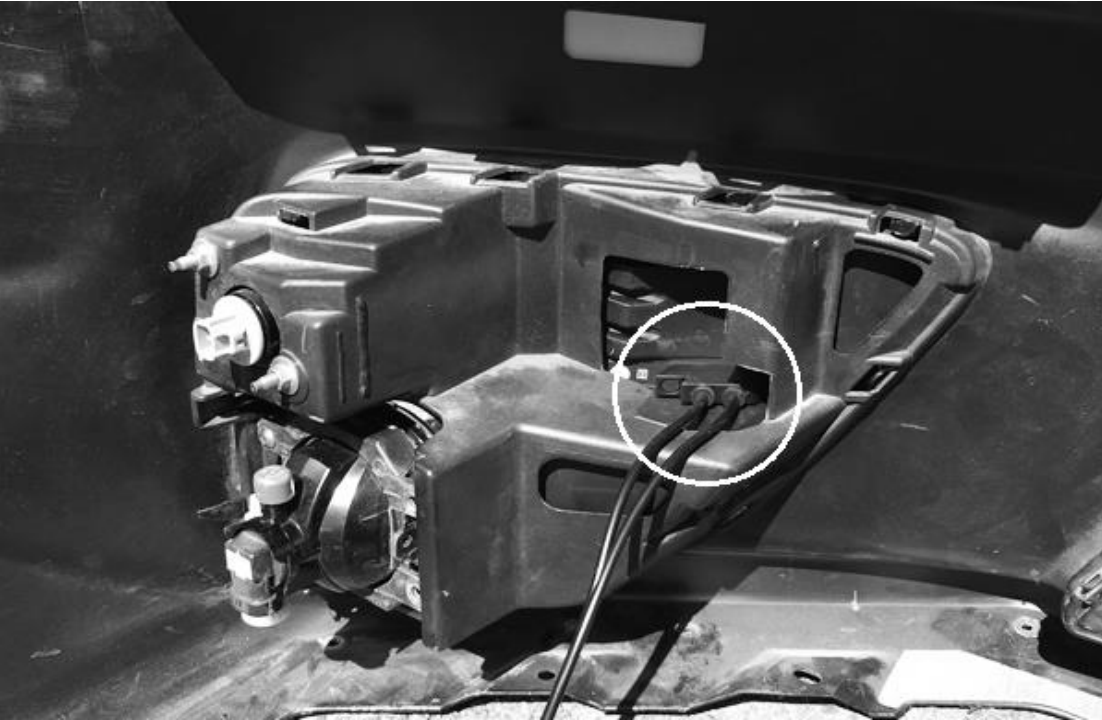
(1)作業を始める前にバッテリーのマイナス端子を外して下さい。

サービスマニュアル等に従って純正バンパーを取外します。

純正バンパーからフォグランプカバーを左右取り外し保管して下さい。

シーケンシャルライナー後部の配線が干渉する部分のバンパーをカットして下さい。

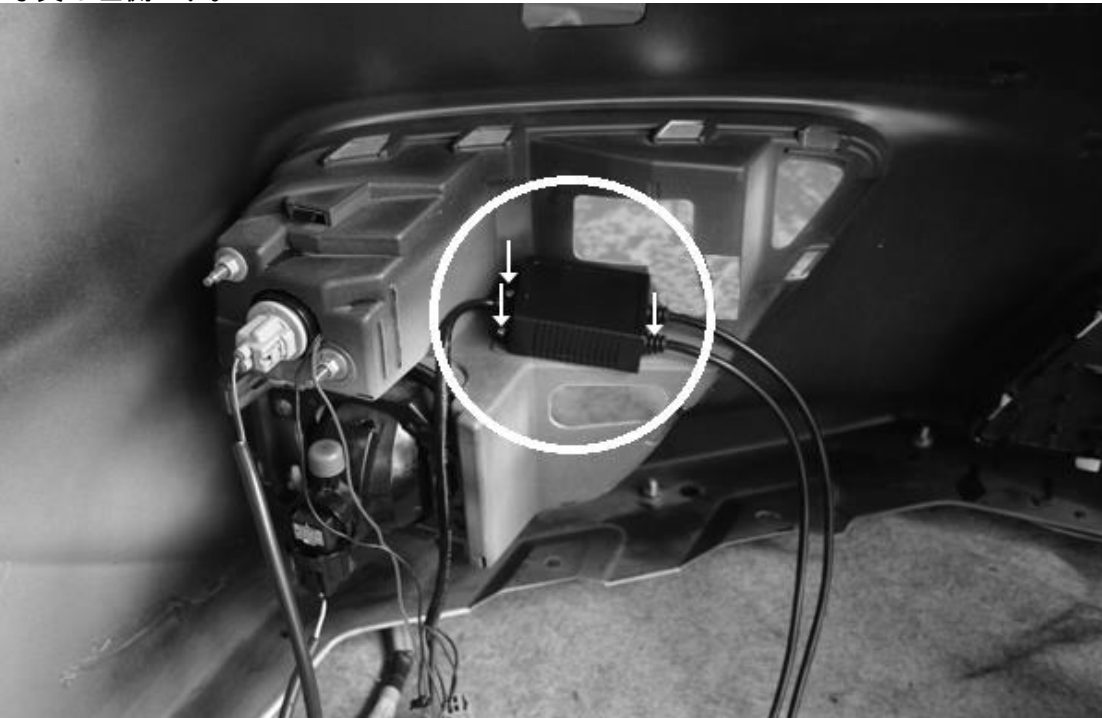
写真は左側です。



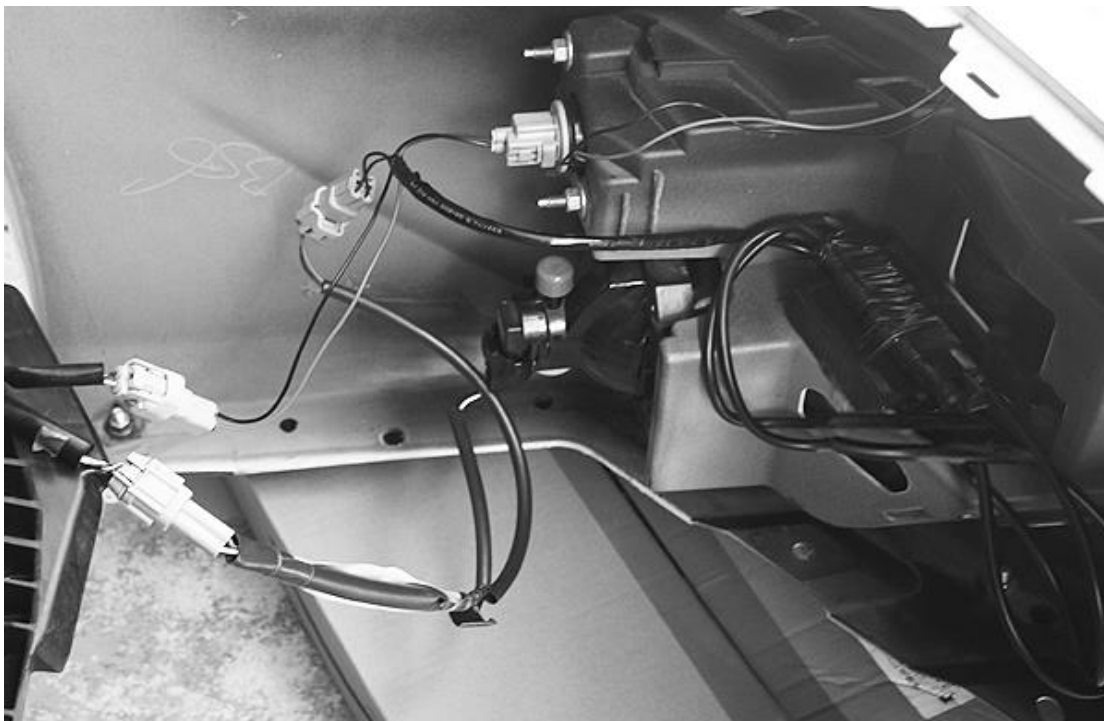
(2)純正フロントバンパー裏側にコントロールユニットを付属のタッピングビス(3×10)で固定します。

(片側3箇所 左右計6箇所)

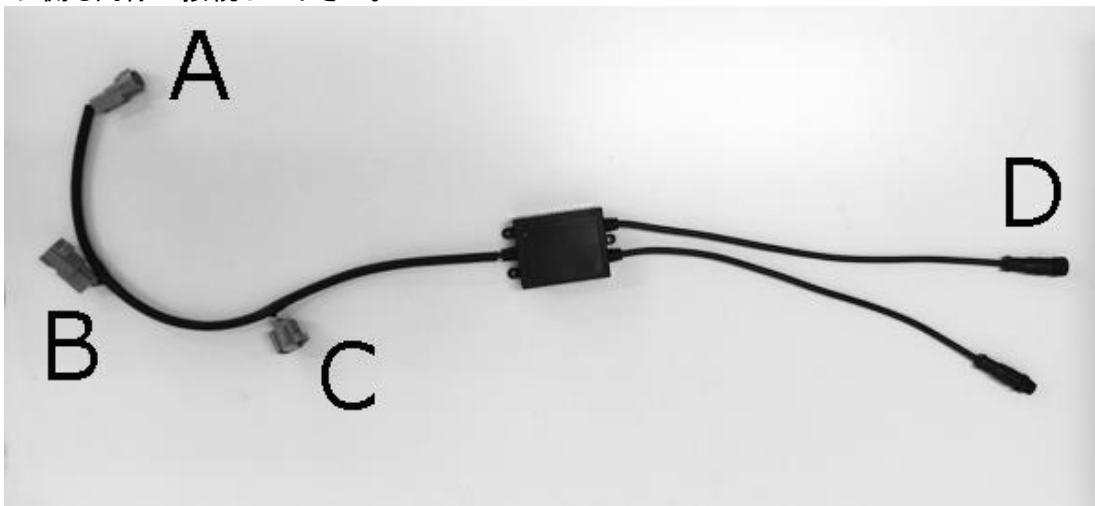
写真は左側です。



(3)シーケンシャルライナーからの配線(2本)をバンパー内側に導きます。  
ベゼルからの配線とコントロールユニットからの配線と接続します。  
接続後余った配線はビニールプール等で束ねて下さい。



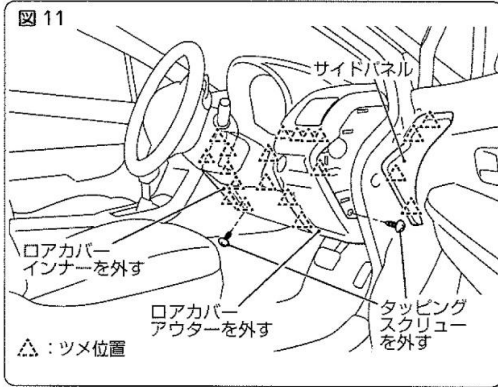
(4)コントロールユニットからの配線を接続します。  
コネクタ(A)にアクセサリライナーのコネクタを接続します。  
コネクタ(B)に車両側のウインカーのコネクタを接続します。  
コネクタ(C)にウインカー裏側のコネクタを接続します。  
コネクタ(D)にシーケンシャルライナーからのLEDのコネクタを接続します。  
右側も同様に接続して下さい。



フロントバンパーにシーケンシャルライナーを取付けます。  
ベゼルのツメが全てかかっている事を確認して下さい。

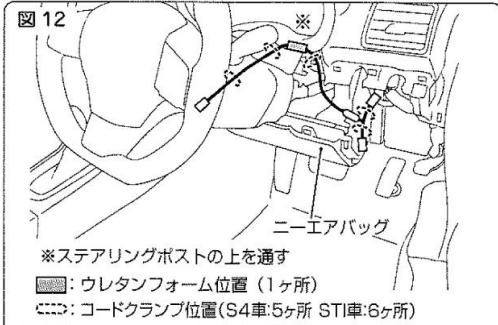


純正アクセサリライナー未装着車はスイッチASSY、コードASSYの取付が必要になります。

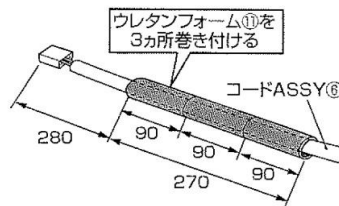
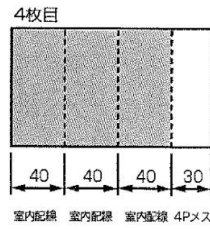


### (3) 車室内の配線

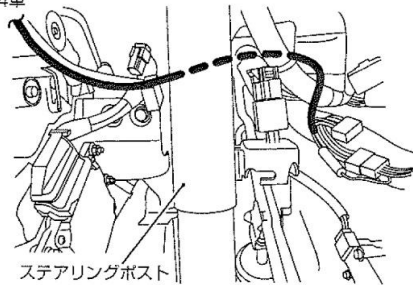
- 1) サイドパネルをリムーバで取り外します。
- 2) ロアカバーインナーのタッピングスクリュー(1本)を外し、ロアカバーインナーを外します。
- 3) ロアカバーアウターのタッピングスクリュー(1本)を外し、ロアカバーアウターを外します。



- 4) コードASSY⑥の以下の位置にウレタンフォームを巻きます。

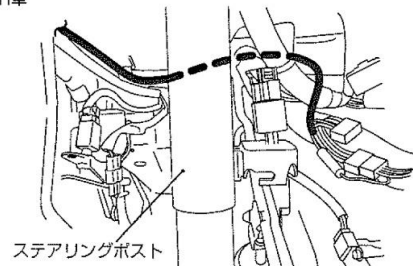


S4車

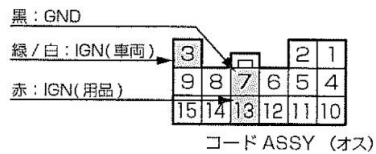


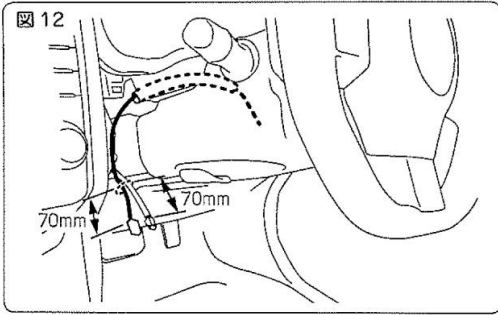
- 5) コードASSY⑥を図示のようにステアリングポストの上を通して配策します

STI車

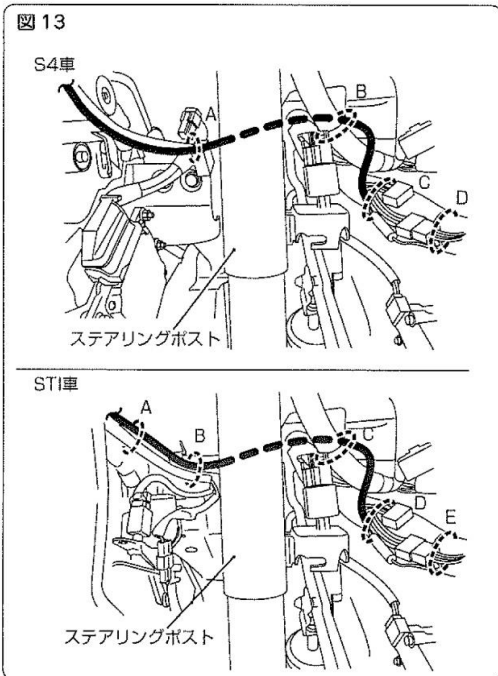


- 6) ジャンクションブロック横の車両ハーネスにビニールテープ(桃色)でテーピングされている、乳白色15Pオプションコネクタ(メス)にコードASSY⑥の15P(オス)コネクタを接続します。





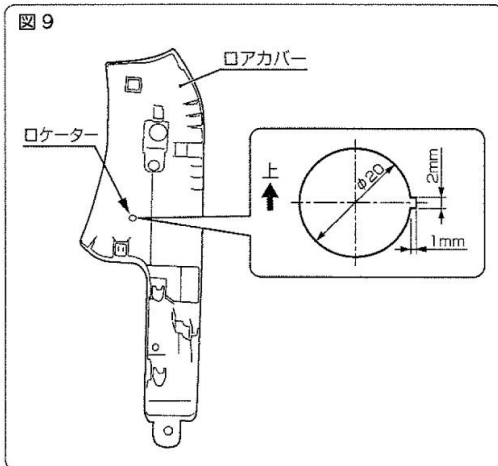
7) コードASSY⑥の3極コネクタが図示の位置になるように調整して、車両ハーネスにコードクランプで固定してください。



8) コードASSY⑥を車両ハーネス図示の位置にAの位置から順番に固定します。

※STI車はクラッチスイッチに接続されているハーネスに固定してください。

※C～Eのコードクランプで余長処理を実施してください

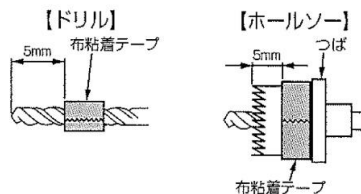


#### (4) スイッチASSY③の取り付け

- 1) 取り外したロアカバーのロケータ中心点にセンターポンチでマーキングします。
- 2) ロアカバーに裏側のロケータ中心点に電気ドリル( $\phi 3$ )の穴をあけます。
- 3) ロアカバーの表側からホルソー( $\phi 20$ )で $\phi 3$ の穴を中心に穴を広げます。
- 4) ヤスリを使用して回り止めの切りかきを追加加工してください。  
※切りかきはロアカバー裏面から見て、右側に作成します。

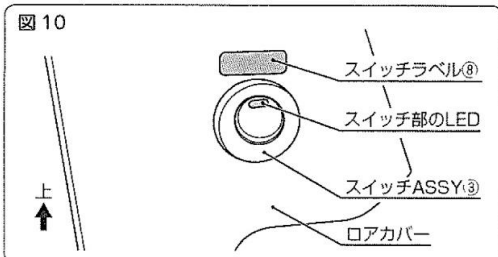
#### 注意

- ドリルおよびホルソーで穴をあけるときに刃が奥にいきすぎて傷をつけないように先端から5mmのところに布粘着テープを巻いてください。特に「つば」付きのホルソーはカバーの表面に傷がつく恐れがありますので、必ず行ってください。



- ホルソーは極低速または継続回転で穴をあけてください。高速で回転させると、カバーが熱変形します。
- 丸穴及び回り止めは、図の寸法より大きくならないように注意して切り取ってください。
- バリ取りは、必ず穴径及び回り止めの寸法を確認しながら作業してください。
- 保護用メガネを着用して作業してください。

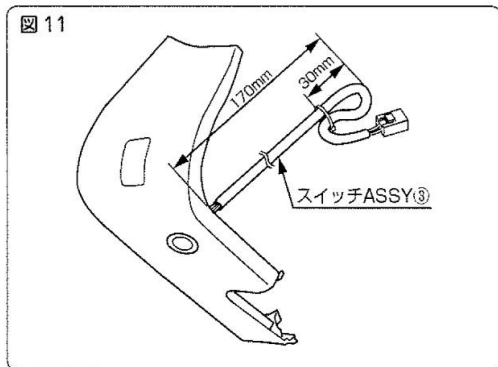
- 5) スイッチASSY③をロアカバーの表側より挿入し、スイッチASSY③の本体を $\phi 20$ 穴に押し込みます。  
※取付の際、スイッチ部のLEDが上になるように取り付けてください。



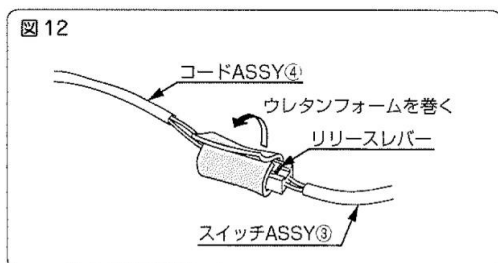
#### 注意

裏側からコードを引いて取り付けないでください。  
断線の恐れがあります

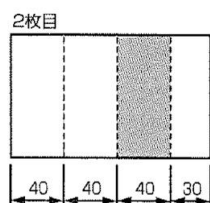
- 6) 左図のようにスイッチラベル⑧を取り付けたスイッチの上部に貼り付けます。



7) スイッチASSY③を左図のようにコードクランプ⑥で固定します。



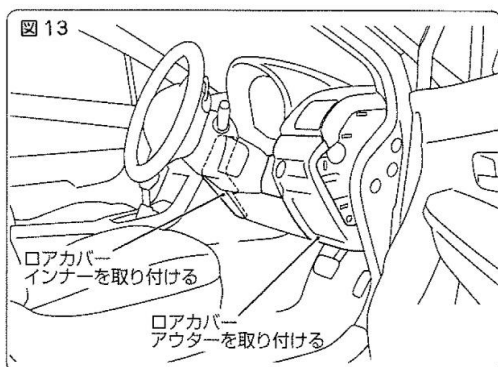
8) スイッチASSY③のコネクタをコードASSY④に接続し、ウレタンフォーム⑦を巻きます。



車両記録L 車両記録L 室内3P 4P×ス

### 注意

リリースレバーが見えるように、ウレタンフォームを巻いてください。



9) ロアカバーインナーとロアカバーアウターを取り付けます。

### 注意

コードがかみ込まないように取り付けてください。

バッテリーのマイナス端子を取付けます。点灯確認をして下さい。  
バンパーを取付けます。  
マイナス端子を外して作業を行っていますので、計器類の再設定が必要になる場合もあります。  
取付けが完了しましたら確実に固定されているか最終確認を行って下さい。